

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)								
(1)建学の精神である「生命の尊厳と隣人愛」に基づいた高邁な精神と高い倫理観と保健医療福祉の専門職者として必要な豊かな教養を身につけている。		(2)保健医療福祉の専門職者に求められる専門分野の基本的な知識・理論や技能を体系的に理解している。		(3)様々な立場や意見を尊重しながら、自らの意見を伝達し、説得できるコミュニケーション力を身につけている。		(4)設定した課題について自らの専門分野や関連諸学の学識を用いて広い視野で議論し、考察することができる。		
1 年 次	共18-D1-1-教養基礎-1 共18-D1-1-教養基礎-2 共18-D1-1-教養基礎-3 共18-D1-1-教養基礎-4 共18-D1-1-教養基礎-5 共18-D1-1-教養基礎-6 共18-D1-1-教養基礎-7 共18-D1-1-教養基礎-8 共18-D1-1-教養基礎-9 共18-D1-1-教養基礎-10 共18-D1-1-教養基礎-11 共18-D1-1-教養基礎-12 共18-D1-1-教養基礎-13 共18-D1-1-教養基礎-14 共18-D1-1-教養基礎-15 共18-D1-1-教養基礎-16 共18-D1-1-教養基礎-17 共18-D1-1-教養基礎-18 共18-D1-1-教養基礎-19 共18-D1-1-教養基礎-20 共18-D1-1-教養基礎-21 共18-D1-1-教養基礎-22 RP18-D1-1-教養基礎-1 RP18-D1-1-教養基礎-2	聖隷の理念と歴史 キリスト教概論 キリスト教人間論 キリスト教の歴史 キリスト教倫理 哲学 文学 心理学 倫理学 女性学 レクリエーション概論 音楽 スポーツⅠ スポーツⅡ 法学 日本国憲法 経済学 教育学 社会学 現代コミュニティ論 専門職連携の基礎 ボランティア論 基礎演習 ボランティア演習	共18-D2-1-教養基礎-1 共18-D2-1-教養基礎-2 共18-D2-1-教養基礎-3 共18-D2-1-教養基礎-4 RP18-D2-1-教養基礎-1 RP18-D2-1-教養基礎-2 RP18-D2-1-教養基礎-3 RP18-D2-1-教養基礎-4 RP18-D2-1-専門基礎-1 RP18-D2-1-専門基礎-2 RP18-D2-1-専門基礎-3 RP18-D2-1-専門基礎-4 RP18-D2-1-専門基礎-5 RP18-D2-1-専門基礎-6 RP18-D2-1-専門基礎-7 RP18-D2-1-専門基礎-8 RP18-D2-1-専門基礎-9 RP18-D2-1-専門基礎-10 RP18-D2-1-専門基礎-11 RP18-D2-1-専門-1 RP18-D2-1-専門-2	文化人類学 生態学 生物学 大学間交流授業 基礎化学 基礎物理学 統計学・疫学概論 社会福祉原論 解剖学 運動器解剖学 神経解剖学 人体機能学(動物性) 人体機能学(植物性) 運動学Ⅰ 人間発達学 病理学Ⅰ 病理学Ⅱ 臨床医学・医療学概論 リハビリテーション概論 理学療法概論 理学療法診断学概論	共18-D3-1-教養基礎-1 共18-D3-1-教養基礎-2 共18-D3-1-教養基礎-3 共18-D3-1-教養基礎-4 共18-D3-1-教養基礎-5 共18-D3-1-教養基礎-6 共18-D3-1-教養基礎-7 共18-D3-1-教養基礎-8 共18-D3-1-教養基礎-9 共18-D3-1-教養基礎-10 共18-D3-1-教養基礎-11 共18-D3-1-教養基礎-12 RP18-D3-1-専門基礎-1 RP18-D3-1-専門基礎-2 RP18-D3-1-専門-1	英語Ⅰ 英語ⅡA 英語ⅡB スペイン語 ポルトガル語 中国語 外国語 情報処理Ⅰ 情報処理Ⅱ 情報処理Ⅲ 国語表現法 海外研修 入門リハビリテーション英語 リハビリテーション職種間連携の基礎 臨床理学療法見学実習		
2 年 次	RP18-D1-2-専門基礎-1	保健医療福祉倫理学	RP18-D2-2-専門基礎-1 RP18-D2-2-専門基礎-2 RP18-D2-2-専門基礎-3 RP18-D2-2-専門基礎-4 RP18-D2-2-専門基礎-5 RP18-D2-2-専門基礎-6 RP18-D2-2-専門基礎-7 RP18-D2-2-専門基礎-8 RP18-D2-2-専門基礎-9 RP18-D2-2-専門基礎-10 RP18-D2-2-専門-1 RP18-D2-2-専門-2 RP18-D2-2-専門-3 RP18-D2-2-専門-4 RP18-D2-2-専門-5 RP18-D2-2-専門-6 RP18-D2-2-専門-7 RP18-D2-2-専門-8 RP18-D2-2-専門-9 RP18-D2-2-専門-10 RP18-D2-2-専門-11 RP18-D2-2-専門-12 RP18-D2-2-専門-13 RP18-D2-2-専門-14	運動学Ⅱ 臨床心理学 内科系医療学 整形外科系医療学 神経内科系医療学 精神医学系医療学Ⅰ 小児科系医療学Ⅰ 小児科系医療学Ⅱ リハビリテーション医療・医学Ⅰ リハビリテーション医療・医学Ⅱ 基礎理学療法学 基礎理学療法治療学 物理療法学の理論 小児理学療法学 日常生活活動学の理論 神経系理学療法評価学 内部障害系理学療法評価学 運動器系理学療法評価学 理学療法診断技術学 カウンセリング 公衆衛生学 薬理・薬剤 リハビリテーション栄養学 摂食嚥下障害学概論	RP18-D3-2-専門基礎-1 RP18-D3-2-専門-1	国際コミュニケーション演習 理学療法検査測定演習	RP18-D4-2-専門基礎-1 RP18-D4-2-専門-1	運動学実習 物理療法学の実践
3 年 次			RP18-D2-3-専門-1 RP18-D2-3-専門-2 RP18-D2-3-専門-3 RP18-D2-3-専門-4 RP18-D2-3-専門-5	神経系理学療法治療学 内部障害系理学療法治療学 運動器系理学療法治療学 機能代償機器学の理論 地域理学療法学の理論			RP18-D4-3-専門-1 RP18-D4-3-専門-2 RP18-D4-3-専門-3 RP18-D4-3-専門-4	日常生活活動学の実践 機能代償機器学の実践 理学療法評価演習Ⅰ 理学療法研究の理論
4 年 次							RP18-D4-4-専門-1	理学療法研究の実践

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)						
	(5)獲得した専門分野の知識・理論や技能等を総合的に活用し、それぞれの人のあわせて課題を解決する実践力につなげることができる。		(6)保健医療福祉領域において自らの専門性を自覚し、多職種と連携、協働して、その責務を果たすことができる。		(7)保健医療福祉に関する地域社会及び国際社会のニーズを捉え、専門職として貢献することができる。	
1 年 次						
2 年 次	RP18-D5-2-専門-1 RP18-D5-2-専門-2	臨床理学療法生活支援実習 臨床理学療法検査測定実習			RP18-D7-2-専門基礎-1 RP18-D7-2-専門-2	国際リハビリテーション研修 国際社会福祉論
3 年 次	RP18-D5-3-専門-1 RP18-D5-3-専門-2 RP18-D5-3-専門-3	地域理学療法学の実践 理学療法評価演習Ⅱ 臨床理学療法評価実習Ⅰ	RP18-D6-3-専門-1	臨床理学療法学評価実習Ⅱ	RP18-D7-3-教養基礎-1 RP18-D7-3-専門-1	キャリアデザイン 国際リハビリテーション援助論
4 年 次	RP18-D5-4-専門-1 RP18-D5-4-専門-2	理学療法治療演習 臨床理学療法総合実習Ⅰ	RP18-D6-4-教養基礎-1 RP18-D6-4-専門-1 RP18-D6-4-専門-2	専門職連携演習 臨床理学療法総合実習Ⅱ 理学療法学総合演習	RP18-D7-4-専門-1 RP18-D7-4-専門-2 RP18-D7-4-専門-3	国際理学療法実習 理学療法教育学 発展的理学療法学